

## 当連結会計年度業績

豊田通商グループの当連結会計年度の当期利益（親会社所有者帰属）は1,302億円となり、2期連続で過去最高益を更新しました。

※当社グループは、2017年3月期の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際会計基準（IFRS）を任意適用しています。また、ご参考までに2016年3月期についてもIFRSに準拠した諸数値を記載しております。

国際的な会計基準であるIFRSを適用することにより、財務情報の比較可能性の向上、グループ内の会計処理の統一を図り、ステークホルダーの皆様の利便性を高めてまいります。

## 売上総利益



## 当期利益（親会社所有者帰属）



## 株主資本

(単位：億円)

1兆1,747億円

(前期末比11.8%増)



主に利益剰余金が増加したことにより、株主資本は1,241億円増加の1兆1,747億円となりました。

※「株主資本」は、資本のうち、非支配持分を除く、「親会社の所有者に帰属する持分」を表しています。

## 1株当たり配当金

(単位：円)



当期末の配当金につきましては、1株につき49円を予定しております。これにより、中間配当金（1株当たり45円）と合わせた年間配当金は、前期比24円増配の1株当たり94円となります。

## 2019年3月期業績予想について

2019年3月期の業績予想につきましては、当期利益（親会社所有者帰属）は1,400億円となる見込みです。

(単位：億円)

	2018年3月期実績	2019年3月期予想	増減
売上総利益	6,062	6,330	+268
営業活動に係る利益	1,826	2,130	+304
当期利益（親会社所有者帰属）	1,302	1,400	+98
1株当たり配当金（年間）	94円	100円	+6円